

じっくり心をこめて

スロー フード

65



ごまチーズバー

冷やして食べると、とてもさっぱりしていて、これからの季節にピッタリのおやつです。ごまの風味が香ばしく、子どもにも人気のある一品です。

《今月のご紹介》

関川村食生活改善推進員 の皆さん

材 料 (6人分)

- ・クリームチーズ 200g
- ・粉ゼラチン 10g(2袋)
- ・純乳脂肪生クリーム(牛乳) 150ml
- ・水 40ml
- ・上白糖 50g
- ・全粒粉クラッカー 90g
- ・黒すりごま 大さじ3
- ・食塩不使用バター 50g

作り方

クリームチーズは室温に戻しておく。ボウルに生クリームを入れ、泡だて器で6分立てにして、使用直前まで冷蔵庫へ入れておく。

小さなボイルに分量の水を入れ、ゼラチンを入れてふやかしておく。

型にラップを敷いておく。

全粒粉のクラッカーをビニール袋に入れ、めん棒でたたいて細かく砕く。ボウルに移し、湯せんで溶かしたバターを加えてよく混ぜる。の型の中へ入れ、ゴムベラで押さえるように敷きつめる。

他のボウルにクリームチーズを入れ、木べらでクリーム状に練り、砂糖を加えてよくすり混ぜる。の生クリームと黒ゴマを加えてよく混ぜる。

ゼラチンの入ったボウルにの生地を大さじ3ほど加え、湯せんにかける。完全に溶けたらへ戻し、手早く混ぜ合わせの型へ流し、表面を平らにならして冷蔵庫で1~2時間冷やし固める。

生クリームを牛乳に変えて作ると、100kcalヘルシーになります。

せきかわ文芸

短歌



梅雨空を低く飛び交う軒燕花の支柱に

小池 啓子

休んでおりぬ

(下関)

馬鈴薯の薄紫の花見詰め母と摘みたる

須貝 恵美

山畑偲ぶ

(高田)

転戦の地獄の果てのベンガル湾語る

佐藤 庄七

老の眼異様に輝く

(愛広苑)

切がなくなりしより締めなくなり一日

渡辺千恵子

ひと日が過ぎゆきにけり

(上関)

下校の子は挨拶交わし爽やかにペタルを

山口 藤枝

踏みつ軽やかに過ぐ

(辰田新)



日本銀行の人事局長を務めた大島陽一さんは昭和十年十月二十四日関川村上野新に大島五郎の長男として出生。幼少期は郷里で過ごし、三年生から五年生まで女川国民学校で学んだ。東京都立西高校を経て昭和三十三年三月東京大学経済学部を卒業。同年四月日本銀行に入行。昭和四十四年十月から二年半、フランクフルト事務所勤務。ニクソン・ショック（昭和四十六年八月）等国際通貨体制の激動を背景に、西ドイツ中央銀行との情報交換、欧州経済動向の調査に尽力した。昭和五十二年調査局内国調査課長に就任。第二次石油ショックにより日本経済は再びスタグフレーションの脅威にさらされたが適切な経済分析を遂行し、これを未然に防止した功績は大きい。

近・現代 関川郷の人びと

執筆：佐藤貞治（「せきかわ歴史とみちの館」館長）

大島陽一

昭和五十五年五月小樽支店長に就任。小樽経済の不振からの脱出の方向（観光振興等）を提言した。その後、昭和五十七年十二月から六か月間の調査役を経て昭和五十八年五月調査統計局次長に就任。日銀作成経済統計の責任者であった。また各種国際経済会議に日銀を代表して出席した。昭和六十年五月政策委員会室長として、日銀金融政策を決定する政策委員会の運営にあたった。そして昭和六十一年五月人事局長に就任。二年間にわたって日銀業務の近代化（コンピュータ化）を支える人材確保に力を注いだ。

昭和六十三年六月東京銀行に転じ常務取締役を経て平成四年六月専務取締役に就任。国内各金融機関との業務協力、東銀欧

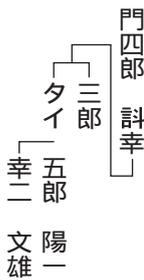
州・中近東ビジネスの展開に力を尽くした。平成六年六月より六年間にわたって東銀リサーチインターナショナル社長・理事長を務めた。東銀グループのシンクタンク代表者として各種調査活動を指揮した。

平成十二年四月より六年間、帝京大学経済学部教授を務めた。金融論、国際金融論を講義、学部最多の聴講者を集めた。またアジア経済につき英文論文を執筆した。

現在、日本フォスター・プラン協会（発展途上国の児童教育を援けるNGO）の理事として活躍している。

なお、大島陽一さんは平成元年十一月、日本の経済調査団の一員として訪れた東ベルリンでベルリンの壁崩壊を体験した。平成九年三月、関川村商工会主催の文化講演会の講師として関川村を訪れた。

- 著書
- ・アジア経済入門（東洋経済新報社）
 - ・景気予測入門（共著・日本経済新聞社）
 - ・ドイツの通貨と経済（共訳書・東洋経済新報社）
- 大島家の系図



せきかわ文芸

関川俳句の会作品

喜雨を得て日毎伸びゆく田を眺む
渡辺しづい

収穫の思ひにふくらむ柿若葉
渋谷 くに

過ぐる速さ夏越の茅の輪くぐり来し
佐藤 ノブ

落ち梅に乗りて転げし梅雨晴れ間
南 セツ

どくだみの花点々と館跡
青木 慶一

紫陽花やおちこち見据え猫通る
五十嵐貞子

せきかわ川柳会作品「悔い」・「世辞」

誉め言葉ほしくてお世辞たつぷりと
渡辺しづい

妥協ぐせ悔いがわたしをせめてくる
平田 千恵

卒寿もつ冴える事なし日日和
佐藤 ノブ

クラス会世辞を云われて御酌する
本間 イミ

妻のすすめ無視して悔いる俄雨
南 セツ